



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 ヤマト・インダストリー株式会社
コード番号 7886 URL <http://www.yamato-in.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉浦 大助

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部統括 (氏名) 茂木 久男

TEL 03-3834-3111

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	10,948	△5.4	169	△20.6	162	△14.8	67	△28.5
27年3月期第3四半期	11,567	11.6	212	26.6	190	43.9	93	△18.6

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 118百万円 (103.1%) 27年3月期第3四半期 114百万円 (48.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第3四半期	6.66	—
27年3月期第3四半期	9.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
28年3月期第3四半期	8,130	2,400	29.5	238.89
27年3月期	7,135	2,292	32.1	228.10

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 2,400百万円 27年3月期 2,292百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	1.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成28年3月期第2四半期末配当金の内訳は、記念配当1円であります。

※平成28年3月期期末配当予想については、未定であります。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	15,000	△5.6	150	△35.6	100	△47.6	60	△22.6	5.97

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※第3四半期の連結業績の利益面では通期予想を超えておりますが、期首計画通り第4四半期に経費増が予測される為であります。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) BIG PHILIPPINES CORPORATION 、 除外 1社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	10,171,797 株	27年3月期	10,171,797 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	122,925 株	27年3月期	121,596 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	10,049,823 株	27年3月期3Q	10,050,746 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の景気対策等の効果を背景とした原油価格の下落や円安傾向の影響による企業業績の上振れ期待や雇用情勢の回復もあり、緩やかな回復基調が続きましたが、中国経済の減速や中東の政情不安など依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、サービスやもの造りネットワーク体制の再構築を行い、独自の技術力を磨き、競争力を強化し、ターゲット顧客を明確にして売上を拡大させ、利益率の向上を図るなど国内外において積極的な営業活動を展開してまいりました。

しかしながら、売上高は109億48百万円（前年同四半期115億67百万円）と減収となり、利益面では、営業利益1億69百万円（前年同四半期2億12百万円）、経常利益1億62百万円（前年同四半期1億90百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益67百万円（前年同四半期93百万円）と減益となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

（合成樹脂成形関連事業）

国内外において、主力取扱商品のOA部品の売上が減少し、住設機器、SP製品等も減少しましたが、国内の自動車部品、アミューズメントの売上が増加しました。

その結果、売上高は91億61百万円（前年同四半期95億19百万円）と減収となりました。利益面では、経費削減に取り組んでまいりましたが、営業利益1億80百万円（前年同四半期1億91百万円）と若干の減益となりました。

（物流機器関連事業）

競合他社との価格競争が続く中、受注拡大に努め積極的な営業活動を展開してまいりましたが、大口顧客向けの受注減少により、売上高は17億86百万円（前年同四半期20億47百万円）と減収となり、円安等による原価高の影響により、営業損失は11百万円（前年同四半期21百万円の利益）と減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

資産合計は81億30百万円となり、前連結会計年度末と比べ9億95百万円増加しました。これは主に現金及び預金が5億7百万円増加、受取手形及び売掛金が3億52百万円増加、商品及び製品、仕掛品等のたな卸資産が50百万円増加、流動資産のその他が78百万円増加したことによるものです。

（負債）

負債合計は57億29百万円となり、前連結会計年度末と比べ8億87百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金が1億61百万円増加、短期借入金が1億79百万円増加、流動負債のその他が1億9百万円増加、長期借入金5億28百万円増加、退職給付に係る負債が75百万円減少したことによるものです。

（純資産）

純資産合計は24億円となり、前連結会計年度末と比べ1億8百万円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加56百万円、退職給付に係る調整累計額の増加73百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月15日に公表しました連結予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結累計期間において、主要な関係会社の異動については、下記の通りであります。

平成27年12月、「BIG PHILIPPINES CORPORATION」の株式を一部取得し、当社の特定子会社になりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更も行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,513,931	2,021,496
受取手形及び売掛金	2,649,318	3,001,790
商品及び製品	481,626	539,845
仕掛品	195,597	203,069
原材料及び貯蔵品	293,444	278,716
その他	186,903	265,078
貸倒引当金	△1,009	-
流動資産合計	5,319,813	6,309,996
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	422,135	405,897
機械装置及び運搬具(純額)	437,591	467,606
土地	660,642	624,584
リース資産(純額)	39,639	43,650
建設仮勘定	16,808	7,809
その他(純額)	54,723	74,610
有形固定資産合計	1,631,540	1,624,158
無形固定資産		
その他	17,185	17,727
無形固定資産合計	17,185	17,727
投資その他の資産		
投資有価証券	49,307	52,139
その他	120,210	129,249
貸倒引当金	△2,994	△2,994
投資その他の資産合計	166,523	178,394
固定資産合計	1,815,250	1,820,280
資産合計	7,135,064	8,130,276
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,335,010	2,497,003
短期借入金	863,665	1,043,202
未払法人税等	20,314	10,068
賞与引当金	24,983	12,158
その他	413,747	522,938
流動負債合計	3,657,720	4,085,370
固定負債		
長期借入金	1,015,199	1,543,895
退職給付に係る負債	105,257	29,688
その他	64,285	70,717
固定負債合計	1,184,742	1,644,301
負債合計	4,842,463	5,729,671
純資産の部		
株主資本		
資本金	927,623	927,623
資本剰余金	785,172	785,172
利益剰余金	277,232	334,197

自己株式	△22,729	△22,899
株主資本合計	1,967,300	2,024,094
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,021	5,474
繰延ヘッジ損益	0	△502
為替換算調整勘定	356,320	333,559
退職給付に係る調整累計額	△35,041	37,978
その他の包括利益累計額合計	325,301	376,510
純資産合計	2,292,601	2,400,605
負債純資産合計	7,135,064	8,130,276

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	11,567,276	10,948,224
売上原価	10,230,048	9,598,471
売上総利益	1,337,227	1,349,753
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	326,334	179,910
給料及び賞与	340,339	424,131
退職給付費用	18,822	23,009
貸倒引当金繰入額又は戻入額(△)	△286	△1,009
その他	439,073	554,683
販売費及び一般管理費合計	1,124,283	1,180,726
営業利益	212,943	169,026
営業外収益		
受取利息	573	1,525
受取配当金	416	423
為替差益	6,776	8,236
受取手数料	-	15,149
受取賃貸料	1,760	235
その他	12,162	11,841
営業外収益合計	21,689	37,413
営業外費用		
支払利息	31,596	21,855
支払手数料	-	11,550
その他	12,349	10,636
営業外費用合計	43,946	44,042
経常利益	190,687	162,398
特別利益		
特別損失		
固定資産売却損	-	3,860
固定資産処分損	24,040	2,533
投資有価証券評価損	19,590	-
事業構造改善費用	-	33,863
その他	2,850	-
特別損失合計	46,480	40,257
税金等調整前四半期純利益	144,207	122,140
法人税等	50,524	55,126
四半期純利益	93,682	67,014
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	93,682	67,014

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	93,682	67,014
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,687	1,452
繰延ヘッジ損益	1,297	△502
為替換算調整勘定	15,810	△22,761
退職給付に係る調整額	2,150	73,020
その他の包括利益合計	20,945	51,209
四半期包括利益	114,628	118,223
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	114,628	118,223
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	合成樹脂成形 関連事業	物流機器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,519,549	2,047,727	11,567,276	—	11,567,276
セグメント間の内部売上高 又は振替高	43,928	45	43,973	△ 43,973	—
計	9,563,477	2,047,772	11,611,250	△ 43,973	11,567,276
セグメント利益	191,395	21,548	212,943	—	212,943

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	合成樹脂成形 関連事業	物流機器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,161,885	1,786,339	10,948,224	—	10,948,224
セグメント間の内部売上高 又は振替高	50,919	810	51,729	△ 51,729	—
計	9,212,804	1,787,149	10,999,954	△ 51,729	10,948,224
セグメント利益又は セグメント損失(△)	180,280	△ 11,254	169,026	—	169,026

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。